

グランド・エンジニアリングのグローバルネットワーク

メインマークグループはオーストラリア、ニュージーランド、イギリス、タイ、マレーシア、パプアニューギニア、日本を拠点に活動するグランド・エンジニアリングのスペシャリスト集団です。



メインマークグループの拠点

オーストラリア
●シドニー
●メルボルン
●パース
●ブリスベン
●アデラード

ニュージーランド
●オークランド
●クライストチャーチ
イギリス
●ロンドン

マレーシア
●クアラルンプール

タイ
●バンコク
パプアニューギニア
●ポートモレスビー

日本
●東京
●札幌
●仙台
●名古屋
●大阪
●岡山
●福岡
●熊本

※ 2018年3月末 現在

日本の
工場・倉庫・店舗
こんなところにも
テラテック工法!!



施工実績
●場所／食品製造工場
(岩手県)
●面積／300m²
●方法／空洞充填+沈下修正
●日数／1日



施工実績
●場所／マイナス30度の
冷凍倉庫(福岡県)
●面積／950m²
●方法／沈下修正
●日数／9日

養鶏場・食品材料保管庫・コンビニお弁当工場・清涼飲料水製造工場・
製菓工場・ハム製造工場・食肉加工場・冷凍食品製造工場 など

メインマーク株式会社

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西5-2-3

FAX. 03-5878-9102

e-mail. info@mainmark.co.jp

0120-873-835

www.mainmark.co.jp

TERETEK®

テラテック 害虫対策

コンクリート土間床下の空洞を埋めて
害虫の生息域を断ち
新たな侵入路をシャットアウト

「テラテック」のお問い合わせは

0120-873-835

mainmark

駆除しても出てくる
しつこい害虫…

床面に水がたまり。
毎日何度もモップで
水切りをおこなっている…

それ、床下の空洞が原因かも？

地盤沈下によって発生する床下の空洞。
工場や倉庫の床下に空洞が発生すると…

- 高湿度で温度変化も少ない床下の空洞は害虫の棲み処、発生源となる。
- 空洞が原因で床面が傾斜し、タイルに隙間やひび割れが発生して床下に污水が流れ込む。

その
お悩み

「テラテック工法」が解決します！

テラテック工法とは



床下の空洞を内視鏡で調査して空洞量を測定します。空洞のある床面に1円玉より小さな注入孔をあけ、テラテック樹脂を注入します。



注入されたテラテック樹脂は数十秒で膨張し、空洞を埋めます。空洞を隙間なく埋めることで害虫の生息域をなくし、侵入路を塞ぎます。

害虫駆除の4つのポイント

1

生息域をなくし、侵入路も塞ぎます

害虫の発生源となる空洞をテラテック樹脂で埋めることで生息域をなくします。また、膨張した樹脂と接触した害虫は樹脂に巻き込まれます。その際に害虫の卵も孵化することができなくなります。樹脂は床と密着して充填されるので床下からの侵入もシャットアウトできます。

2

工場・倉庫・店舗の業務を止めません

24時間365日体制で施工。貴社の非稼働時間など、業務を止めずに施工するのでキャッシュフローも止めません。



3

殺虫剤は使用しません

害虫の発生源である床下の空洞を埋めるので殺虫剤は使用しません。また、床を解体しないで工期が短く、埃やゴミの心配もありません。

4

熟練のスタッフが施工します

年間300件を超える施工実績を持つ熟練したスタッフが責任施工。食品製造工場の施工実績も数多くありますので、安心してお任せください。

環境への配慮

当社は常に環境への配慮を忘れず、お客様が安心してテラテック工法を採用していただけるように努力しています。環境基準への適応を確認するために専門機関に依頼して物質試験も行っています。

環境汚染物質試験

テラテック工法は樹脂を土壤に直接噴出する工法です。使用している樹脂原液が土壤汚染を引き起こさないかを専門機関で検査しました。その結果、土壤汚染対策法で指定されているすべての項目において試験で正確に定量できる最低濃度を下回っている（定量下限値未満である）ことが証明されました。

- 試験機関／一般財団法人 化学物質評価研究機構 名古屋事業所
- 使用樹脂／テラテック樹脂0509 ※標準沈下修正用
- 証明書発行日／2016年12月15日

テラテック樹脂はフロンガスを発生しません。

テラテック樹脂は、フロンガスを発生する特定物質を意図的に添加・配合していないことが樹脂メーカーによって報告されています。



「テラテック工法」で解決!! 施工実績



施工実績

- 場所／食品製造工場（新潟県）
- 面積／600m²
- 方法／空洞充填
- 日数／1日（夜間工事）
- 年月／2014年4月

解決!

空洞調査を行ったところ、水が溜まった空洞が確認され害虫が生息していることもわかりました。空洞にテラテック樹脂を注入。膨張した樹脂は空洞を隙間なく埋め、害虫や卵は樹脂に巻き込まれて侵入路もシャットアウト。工事后は小さな虫も発生しなくなったとのこと。



施工実績

- 場所／ファミリーレストラン（埼玉県）
- 面積／100m²
- 方法／空洞充填 +沈下修正
- 日数／2日間
- 年月／2014年1月

現場で空洞調査を行ったところ、厨房と店舗の床下に空洞が見つかりました。また、床が傾いていて、テーブルやイスなどがガタついていました。そこで空洞部分にテラテック樹脂を注入して充填し、傾いていた床も樹脂の膨張力で持ち上げて修正しました。害虫もいなくなつたそうです。

施工実績は日本全国で3,000件を越えています!!

2018年3月末現在

実際の相談内容



床から害虫が発生している。
空洞の影響なのか?
機械設備の振動も激しい。



調査をしたら、食品のフリーズドライ加工をしているラインの床下に、30~40cm程度の空洞があることがわかりました。安全面、防虫の面から充填してほしいので連絡しました。



地盤沈下が起きている。床下に空洞があるようで何度か補修しているが状況が改善しない。床にひび割れがあり、そこから羽アリのような小さい虫が発生している。空洞を埋めたい。



お客様の工場の建屋下が陥没している。杭があるため、建物自体は傾いたり、沈下しているわけではないが沈下した部分に雨水がたまり、害虫も発生している。